

発 言 通 告 書

令和 8 年 6 月 25 日

松山市議会議員 大塚 啓 史 殿

松山市議会議員 小 崎 愛 子

次のとおり通告します。

発言順位	29	受領日時	6月 25日 午前・午後 8時 40分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	学校給食について	(1) 市立小学校の学校給食費を無償化した令和8年4月、5月それぞれの金額の内訳及び保護者等が負担しないための今後の方針について問う。 (2) 非喫食者を一律金銭給付にするべきと考えるが本市の見解を問う。 (3) 学校給食における地産地消の現在の取組状況と今後の方針を問う。 (4) 本市独自で市立中学校の給食費も無償化をするべきと考えるが所見を問う。
2	加齢性難聴への補聴器助成制度の拡充について	(1) 2025年度に助成した件数、金額及び相談件数について (2) 2026年4月から6月までの申請件数について (3) 助成額の拡充と所得制限を廃止することについて見解を問う。 (4) 後期高齢者医療制度の健診で簡易聴力検査を導入することについて見解を問う。 (5) 国に対して65歳以上の高齢者への補聴器の保険適用を要請すべきと考えるが見解を問う。
3	住宅問題について	(1) 指定管理者が維持管理する市営住宅の団地数及び戸数について また、維持管理にかかる2026年度の経費について (2) 市営住宅の応募で一番高い倍率と平均倍率について問う。 (3) 応募者に分かりやすく情報提供するための方策及び相談体制について問う。 (4) 住宅確保要配慮者の本市の関わり方及び支援について問う。